

# 福助菊、小懸崖菊、大懸崖菊の栽培

フラワーファクトリ科 菊・鉢物班2年

赤澤 仁 梅本 琉太 川崎 楓佳 山口波音 和田 拓都  
赤松 美怜 古庄 泉 細島 優生 和口 太郎

## 1. はじめに

私達の所属する菊・鉢物班では日本菊花全国大会で福助菊、特作花壇の部で入賞することを目指し課題研究で福助菊、小懸崖菊、大懸崖菊を栽培している。今回はそれを日本菊花全国大会に出展するまでに行った管理作業及び栽培方法について紹介する。

## 2. 福助菊、特作花壇、小懸崖菊、大懸崖菊とは

福助菊：大菊を5号鉢で草丈50cm以下になるように栽培し、一輪の大きな花を咲かせる仕立て方。形が福助人形に似ているところからこの名前がつけられた。

懸崖菊：摘芯を繰り返して花の滝のように崖から垂れ下がった形に小菊を仕立てるもの。その中の大懸崖菊は長さ2メートル幅1メートルの枠に茎が雄大に下垂して花が咲くもの。小懸崖菊とは長さ60センチ程の支柱に茎が下垂して花が咲くもの。

特作花壇：4×5メートルの四角の中に「福助菊」「懸崖菊」「三本立て菊」その他の菊を自由に組み合わせる花壇。

## 3. 栽培管理の記憶

4月18日(火) 大懸崖菊用土の準備、菊培養土の準備

4月25日(火) 大懸崖針鉢作り、小懸崖菊の植え付け

5月2日(火) 大懸崖菊植え付け、福助菊親株挿し芽

5月16日(火) 福助親株鉢上げ、小懸崖菊鉢上げ

6月6日(火) 福助菊の親株の鉢替え、小懸崖菊の定植

6月27日(火) 福助菊の挿し穂とり、菊培養土作り

7月11日(火) 懸崖菊の誘引

9月5日(火) 福助菊、小懸崖菊の液肥やり、福助菊のわき芽とり

9月26日(火) 福助菊わき芽とり、摘蕾

10月17日(火) 福助菊輪台取り付け、液肥やり

10月31日(火) 大懸崖菊の掘り上げ

11月5日(日) 日本菊花全国大会審査



日本菊花全国大会出展特作花壇

## 4. おわりに

菊・鉢物班にて福助菊、特作花壇での日本菊花全国大会での受賞を目指して作業を行ってきました。福助菊では賞をとることができませんでしたが、特作花壇では和泉市議会議長賞をとることができました。来年度は福助菊でも賞をとれるようにさらなる努力を行っていきます。